

公表日

令和 4年 7月19日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度 福岡国道管内交通結節点計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 福岡国道事務所長 仲谷 俊昭 福岡市東区名島3丁目24番10号
契約年月日	令和 4年 7月19日
契約業者名	中央復建コンサルタンツ (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区祇園町4-61 FORECAST博多祇園
契約金額	15,895,000円 (税込み)
予定価格	15,895,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	福岡国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 4年 7月20日
履行期間 (至)	令和 5年 3月20日
備考	入札情報サービス (PPI) ( <a href="https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

# 契約理由書

1. 業務件名 令和4年度 福岡国道管内交通結節点計画検討業務
2. 履行場所 福岡国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区祇園町4番61号FORECAST博多祇園  
会社名：中央復建コンサルタンツ株式会社 九州支社  
電 話：092-282-0441
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
  - 1) 当該業務の目的  
本業務は、久留米都市圏における交通結節点での利用実態等を調査整理し、これらの将来人口及びまちづくり計画等を踏まえ、交通結節機能強化について検討するものである。
  - 2) 業務の内容  
本業務は、下記の項目を行うものである。
    - ・資料収集整理 1式
    - ・事業具体イメージ検討及び関係機関協議 1式
    - ・整備構想(案)作成(概略設計) 1式
    - ・整備効果指標検討 1式
    - ・関係機関協議資料作成 1式
    - ・整備検討会運営補助 1式
  - 3) 契約に付する理由  
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。  
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手(ダウンロード)し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。  
参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。  
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。  
特に「実施フロー、その他」の業務理解度が高いこと、また評価テーマの「西鉄久留米駅において、交通結節機能強化を検討する際の着眼点」に対する技術提案について、地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法などが的確かつ理論的に整理され、提案内容に説得力があり、提案内容を裏付ける類似実績などが明示されており、本業務を遂行するにあたっての有効性が高く総合的に優れた提案が行われていたものである。  
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

福岡国道事務所 計画課長